

平成 28 年度 研究サマリー

研究会名称	保存期腎不全治療研究会	
代表者所属	医療法人 海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック	
代表者氏名	海津 嘉藏	
研究方法・結果		
<p>【対象】 非糖尿病血液透析（非 DMHD）患者 117 例を対象とした。GA 値 20%以上を高値群（H 群）、20%未満を非高値群（N 群）の 2 群に分け比較した。</p>		
<p>【結果】 H 群は 5 例（4.3%） GA $21.9 \pm 2.5\%$、PG $122.2 \pm 30.8\text{mg/dl}$ HbA1c $4.9 \pm 0.6\%$、N 群は 112 例 GA $15.2 \pm 2.0\%$、PG $105.7 \pm 23.4\text{mg/dl}$ HbA1c $4.7 \pm 0.4\%$であった。H 群では 75 g OGTT は全例異常なく、血清 Alb $4.1 \pm 0.4\text{g/dl}$ FT3 $1.9 \pm 0.3\text{pg/ml}$ FT4 $0.7 \pm 0.2\text{ng/dl}$ TSH $2.9 \pm 2.0\mu\text{IU/ml}$、また肝機能検査にも異常は認められなかった。</p>		
<p>研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等） 糖尿病合併症血液透析患者の血糖管理は Hemoglobin A1c (HbA1c) ではなく、Glycoalbumin (GA) で行うとガイドラインに記載されているが、非糖尿病患者の中に GA のみ高値例が少なからず存在し、その臨床的意義を知るために本研究は有用である。</p>		